



F&A AQUA  
holdings, inc.

# 株式会社F&Aアクアホールディングス

## 第62期第1四半期株主通信

(2011年3月1日から2011年5月31日まで)

株主の  
皆様へ

当社グループは、全てのステークホルダーに対して誠実に対応し、信頼される企業、夢を与えられる企業、貢献できる企業、期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただきましたら幸いです。

### 2011年度のスタートにあたって

去る5月26日(木)、品川インターシティホールにて第61回定時株主総会を開催、401名の株主様にご出席をいただきました。おかげさまで、各議案は滞りなく決議されました。株主の皆様のご支援に心よりお礼申し上げます。今年度も引き続き第二次中期経営計画

のもと「挑戦と改革」をテーマに、2012年2月期の目標である営業収益450億円、営業利益27億円、経常利益30億円、当期純利益12億円の達成を目指してまいります。

### 2011年度第1四半期の総括

当第1四半期は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の被害により経済は急速に落ち込み、その後も電力供給の制約やサプライチェーン建て直しの遅れ、原子力災害の影響等が続くなか、極めて厳しい環境の中で推移いたしました。

一方、流通業界におきましては、雇用情勢の停滞や所得環境に対する不安により個人消費の低迷が続くなか、東日本大震災の影響による生活防衛意識の高まりや消費者マインドの冷え込み等により、さらに厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか当社グループは、第二次中期経営計画最終年度となる2011年度、信頼性の高い企業グループの構築とグループ価値の向上を目指し、事業ごとの重点課題に取り組んでまいりました。その結果、第1四半期は各事業グループにおいて一定の成果を上げることができました。エフ・ディ・シー・プロダクツグループは、「canal 4℃」(カナルヨンドシィ)を積極的に出店し、売上も好調でした。アスティグループは、OEM事業を中心としたアパレルメーカー事業の強化に取り組み、売上・利益とも堅調に推移しました。(株)三鈴のアパレル

SPA事業は、積極的な営業活動と経費削減を徹底し、予想を上回るスピードで利益が改善しています。(株)アージュは、関西地区における「パレット」のマーケット拡大等が損益改善に奏功しました。

その結果、厳しい経営環境の影響で減収減益となりましたが、営業利益は前期を上回ることができました。(詳しい業績結果は、後出の四半期連結財務諸表及びセグメント情報をご覧ください。)

#### 第二次中期経営計画(2009年3月~2012年2月)

テーマ: 挑戦と改革 Challenge & Innovation

#### 基本事業戦略

1. 事業ポートフォリオの確立
2. 新たなマーケット、ビジネスへの挑戦
3. 信頼性の高い企業グループの構築

#### 配当政策

連結配当性向25%以上、連結営業利益の20%を目途  
中間配当10円、期末配当10円、年間配当20円



代表取締役社長 木村 祭氏

# 「挑戦と改革」の進捗 F & A WAY

F&Aアクアホールディングスは、ジュエリーを中心としたブランドSPA機能を持つエフ・ディ・シー・プロダクツグループ、アパレルおよびバッグメーカー、卸事業を行うアスティグループ、アパレルSPA事業を行う(株)三鈴、小売事業を行う(株)アーヂュの4事業グループで構成されています。それぞれの事業グループの2011年度第1四半期の総括、および2011年度第2四半期の計画についてご紹介します。

## エフ・ディ・シー・プロダクツグループ

東日本大震災の影響により2011年3月は大幅な減収スタートとなりましたが、4月には前年を上回り、5月も堅調に推移したことから、(株)エフ・ディ・シー・プロダクツの第1四半期売上高は、前期を上回りました。特に「canal4℃」は、新店の好調等により前年比2ケタ成長し、計画も上回りました。

第2四半期は、客数拡大を目的とする個店対策の強化により、既存店活性化に取り組むとともに、引き続き「4℃」プライダルショップや「canal4℃」の出店等による新規マーケットの拡大を進めます。



第1四半期において、「canal4℃」は台湾2店舗、国内4店舗、合計6店舗の出店をいたしました。写真は2011年4月7日にオープンした「吉祥寺パレコ店」です。

## アスティグループ

第1四半期は、相手先ブランドの企画・デザイン・製品化を請け負うODM事業において、新規取引先の開拓や、既存得意先との取り組みが順調に推移しました。アパレル卸部門では、小商圏フォーマットの得意先と連動したものづくりをスタートし、新規商品でのシェア拡大が図れました。

第2四半期からは、アスティグループ内のレディスウエア部門において、共同で新たな素材開発を進めるとともに、増員したデザイナーによる企画力の向上を図り、ODM事業の拡大を目指します。



アパレルODM事業では、トレンドの「プレッピー」、「マリン」テイストを取り入れたスタイリングが好評でした。

## 三鈴

東日本大震災の影響で、第1四半期の売上高は前期を下回りましたが、ブランド再編による営業力とコーディネイト提案力の強化を推進するとともに、徹底した経費削減と荒利益率の改善に努めた結果、利益面については予想以上に早く持ち直しました。

第2四半期は、6月中旬から3店舗の改装を行うとともに全店において夏セールを実施する予定です。そして、雑貨とのコーディネートを意識した晩夏・初秋コレクションのスタイリング提案の強化によって、収益拡大を目指します。



「2011A/W Collection」のテーマは、今年注目の「60年代モダン」。キーアイテムのニットを豊富なバリエーションで提案します。

## アーヂュ

第1四半期は、「パレット」の既存店売上高が前年を上回り、荒利益率も改善し、好調に推移しました。

また、「ラポール」においては、3、4月に実施した催事が好調だったこと、荒利益率が向上したことにより損益改善が進みました。

第2四半期は、「ラポール」での新規会員獲得キャンペーンの実施、「パレット」でのヤング関連商品の更なる拡大、「LOU」における本部の関西移転効果による集荷力向上と商品構成の再構築に取り組み、売上高の増大を目指します。



パレットではFC展開によるマーケット拡大にも取り組んでいます。写真は2011年3月にオープンした「パレットCCプラザ店」です。

# Advance to the Future

# 四 半 期 連 結 財 務 諸 表

## 2012年2月期第1四半期

営業収益	<b>106億円</b> (前年同期比△4.0%)
営業利益	<b>6億円</b> (前年同期比+0.4%)
経常利益	<b>6億円</b> (前年同期比△20.0%)
四半期純利益	<b>1億円</b> (前年同期比△64.0%)

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2011年2月期(第61期) (2011年2月28日現在)	2012年2月期第1四半期(第62期) (2011年5月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	10,873	12,351
固定資産	40,514	40,007
資産合計	51,387	52,359
(負債の部)		
流動負債	9,764	11,057
固定負債	3,806	3,887
負債合計	13,570	14,944
(純資産の部)		
株主資本合計	37,973	37,643
評価・換算差額等合計	△164	△238
新株予約権	5	7
少数株主持分	1	1
純資産合計	37,816	37,414
負債及び純資産合計	51,387	52,359

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2011年2月期第1四半期(第61期) (2010年3月1日から2010年5月31日まで)	2012年2月期第1四半期(第62期) (2011年3月1日から2011年5月31日まで)
営業収益	10,993	10,551
売上高	10,641	10,281
売上原価	4,935	4,836
売上総利益	5,705	5,444
その他の営業収入	351	269
営業総利益	6,057	5,714
販売費及び一般管理費	5,452	5,106
営業利益	605	607
営業外収益	139	68
営業外費用	22	99
経常利益	721	577
特別利益	-	121
特別損失	800	247
税金等調整前四半期純利益(損失)	△78	451
四半期純利益	255	92

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

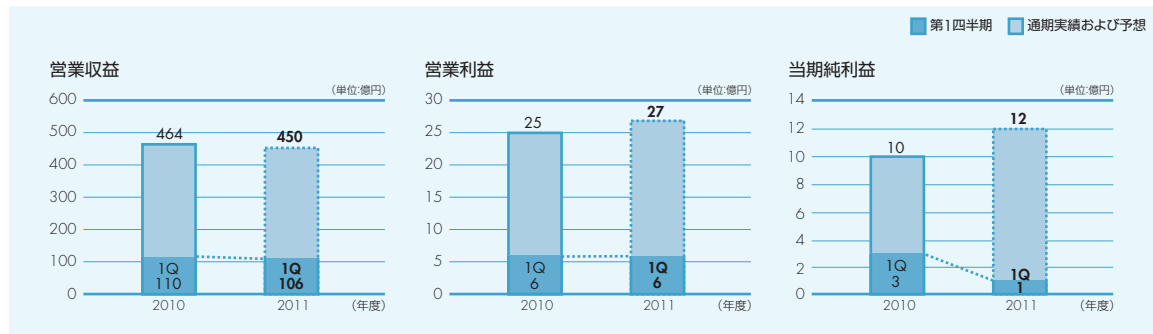
## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2011年2月期第1四半期(第61期) (2010年3月1日から2010年5月31日まで)	2012年2月期第1四半期(第62期) (2011年3月1日から2011年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△558	△1,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352	△263
財務活動によるキャッシュ・フロー	827	1,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△83	165
現金及び現金同等物の期首残高	518	502
現金及び現金同等物の四半期末残高	434	668

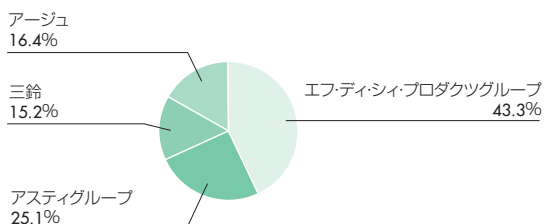
注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

第1四半期連結会計期間の連結業績は、営業収益は105億51百万円(前年同期比4.0%減)、営業利益は6億7百万円(前年同期比0.4%増)、経常利益は5億77百万円(前年同期比20.0%減)、四半期純利益は92百万円(前年同期比64.0%減)となりました。



## セグメント情報

### ● セグメント別売上構成 (2012年2月期第1四半期)



### ● 事業区分別業績

売上高	(単位:百万円)
2012年2月期第1四半期	
エフ・ディ・シー・プロダクツグループ	4,568
アスティグループ	2,643
三鈴	1,607
アーजू	1,731

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。  
注2:外部顧客に対する売上高を表示しています。

### セグメント利益又は損失(営業利益)

(単位:百万円)	
2012年2月期第1四半期	
エフ・ディ・シー・プロダクツグループ	537
アスティグループ	172
三鈴	16
アーजू	△3

注:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

## 「4℃PRECIOUS HEART」デビュー

“19歳の誕生日に贈られた4℃のシルバージュエリーは幸せを約束してくれる”それは、「すべての女性に美しさとときめきを」という4℃の変わらぬ想いから生まれたロマンティックな伝説です。

そんなブランドの言い伝えを象徴するニューコレクション「4℃ PRECIOUS HEART」が5月27日デビューしました。

人と人との絆を、重なり合う二つのハートで表現したPRECIOUS HEART。

その魅力は4℃が追求するシンプルなデザインです。洗練された優美なフォルムを、シルバーの白い輝きがより一層際立たせます。

それは、毎日身に着けたい着心地にもこだわった、女性の心を満たす本物のジュエリーです。

特別な想いをこの輝きにたくして、大切な人への贈り物に最適な4℃の新しいシリーズとしてアピールしていきます。



## 「東日本大震災」義援金募金活動に関するお知らせ

東日本大震災により被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

当社グループでは被災地を支援するために、店頭での募金活動を実施しております。

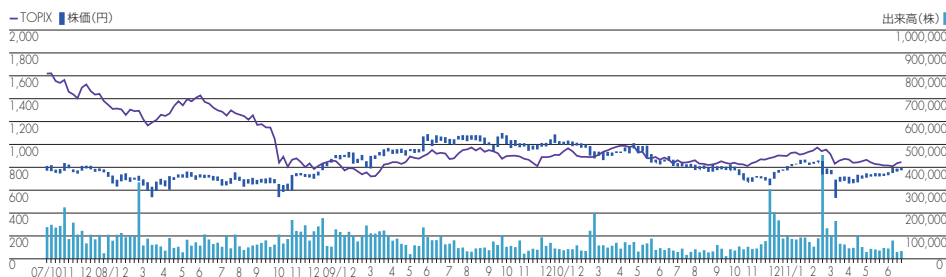
多くのお客様より当社の活動に共感いただき、6月10日までに集計した募金1,032,322円を、日本赤十字社を通じて寄付いたしました。また、被災組合員等への義援金としてグループ役員・従業員より1,525,582円を寄付いたしました。

グループ会社の(株)エフ・ディ・シー・プロダクツでは「LOVE JAPAN」プロジェクトのもと、4月29日から5月29日までの期間の売上の1%にあたる1,164万円を義援金として日本赤十字社を通じて被災地へ寄付させていただきます。

皆様のご無事と被災地域の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



## 株価推移



## 株主の皆様へのお知らせ

1. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。

(お問い合わせ先) 電話 (0120)232-711 (通話無料)  
(各種手続き用紙のご請求) 電話 (0120)244-479 (通話無料)

2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

3. 配当金の口座振込のご指定につきましては、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。

## 会社概要 (2011年5月31日現在)

社名 株式会社F&Aアクアホールディングス  
(英文)F&A AQUA HOLDINGS,INC.  
(略称)F&AアクアHD

所在地 〒141-0021  
東京都品川区上大崎二丁目19-10

設立年月日 1950年5月18日  
(2006年9月1日株式会社アスティから社名変更)

資本金 24億8,652万円

事業内容 ジュエリーを中心とするブランド事業  
アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業  
小売事業

関係会社 14社



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、2011年度より四半期毎に作成することとし、構成もリニューアルしました。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。⇒ <http://www.fa-aqua.co.jp/>

IRお問い合わせ先 総務部 総務課  
TEL:03-5719-3429 FAX:03-5719-4462  
E-mail:ir@fa-aqua.co.jp

## 事業会社の概要

## 株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

代表者 代表取締役社長 田村 英樹  
本社所在地 〒141-8544  
東京都品川区上大崎二丁目19-10

事業内容 ジュエリー、バッグ等の企画・製造  
創業 1972年4月  
設立 1986年4月  
資本金 4億円  
URL <http://www.fdcop.co.jp/>

## 株式会社アスティ

代表者 代表取締役社長 木村 祭氏  
本社所在地 〒733-8641  
広島市西区商工センター二丁目15-1

事業内容 アパレルおよびバッグメーカー、アパレル卸  
設立 2006年9月  
資本金 4億円  
URL <http://www.asty.co.jp/>

## 株式会社三鈴

代表者 代表取締役社長 岡藤 一朗  
本社所在地 〒151-0053  
東京都渋谷区代々木一丁目11-2  
代々木コミュニティビル2F

事業内容 婦人服・雑貨の企画・製造・販売  
設立 1970年3月  
資本金 2億9,750万円  
URL <https://www.misuzugp.co.jp/>

## 株式会社アーजू

代表者 代表取締役社長 石角 毅  
本社所在地 〒733-0833  
広島市西区商工センター二丁目15-1

事業内容 総合衣料チェーン、  
レディスカジュアルチェーン等の運営  
設立 1996年3月  
資本金 3億1,200万円  
URL <http://www.agegroup.jp/>